

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 令和5年度 活動報告書

当拠点は、ものづくり地域「はままつ」の高い技術力・開発力と、医療ニーズ・医学シーズとの異分野融合により、健康・医療産業の事業化を推進し、連鎖的・継続的な地域イノベーションの創出を目指して設立された。平成21年度（2009年）に科学技術振興機構（JST）「地域産学官共同研究拠点整備事業」の「構想支援地域」に採択され、先端医療開発特区課題の事業化及び関連技術のシーズ化などを、浜松地域の大学と企業が密接に連携して推進してきた。事業終了後も当事業への下記提案機関を中心に「ものづくり技術と医療・医学との融合による地域イノベーションの創出」を目指し、継続して活動を行っている。

浜松医科大学の産学官連携部門が令和6年4月1日付けでの外部法人化に向けて、浜松医大にて議論がなされ、「浜松医科大学産学官連携実施法人 株式会社はままつ共創リエゾン奏」が設立されることになった。

それに伴い、当拠点事務局は「株式会社はままつ共創リエゾン奏」内に置く方向で検討され、令和5年度第2回事業運営委員会にて承認された。

【提案機関】

【産】 浜松商工会議所、（公財）浜松地域イノベーション推進機構

【学】 浜松医科大学、静岡大学、光産業創成大学院大学

【官】 静岡県、浜松市

令和5年度も「事業計画」に基づいて以下の活動を行った。

1. 研究活動支援

1-1 大型機器他を活用した医工連携研究推進

「地域産学官共同研究拠点事業」終了後にJSTから無償譲渡を受け、浜松医科大学に設置している装置・機器（サイクロトロン、GMPホットセル等の装置・機器及びX線CT、MRI等）及び浜松工業技術支援センターに設置している各種加工用レーザー装置等類を引き続き有効活用した。（詳細はP9記載）

2. 事業化・実用化ポテンシャルのあるシーズの医工連携での開発支援

2-1 実用化開発支援

○医工連携スタートアップ支援事業の対象課題の開発支援

令和4年度終了課題5件の採択企業をフォローアップ訪問して面談し、状況を確認するとともに今後の方向性に関して助言を行った。

各社ともに製品化に向け、また新たな公的資金の獲得に向けて開発を継続している。

・メドイン株式会社：菌種と抗菌薬感受性を簡便かつ迅速に同定するための、
蛍光指紋を用いた新規微生物学的検査機器の開発

・GEE株式会社：人肌の分光光散乱分布測定器の試作

・株式会社フジネット：救急現場で便利な網まぐらの開発

・株式会社YAMADA：頸部ダイナミックサポータの開発

・株式会社Magic Shields：転んだ時だけ柔らかくなる床「ころやわ」の薄型試作支援
(成果は販売に至った)。

○実用化支援

システム・テクノロジー社

(浜松医科大学医学部附属病院 吉備高原リハビリテーションセンター)

車いす漕ぎ数を計測できる小型活動計

2-2シーズ創成開発支援

- エキスパートシステム (AI) 活用による以下のシステム構築の支援
事業化・コーディネーターのデータベース構築の検討及び仮運用
今年度から関係者で仮運用を開始し、システムの改良を行った。

- レーザー加工技術による医療用および医学研究用機材の製作

浜松工業技術支援センターと光産業創成大学院大学等との連携により、4つのテーマ設定

(1. 非熱的な生体切開・表面処理技術開発、2. 金属の3次元造形技術開発、3. 医療機器開発に向けたレーザー加熱装置の試作、4. 微細加工による医用部材・医療材料開発)を行い、それぞれ以下の様に進めた。

同拠点事業で整備したレーザー関連装置（レーザー加工装置、顕微鏡）は、医療・健康分野へ新たに進出を目指す地域の中小企業等に活用されている状況である。一層の活用を促進するため、装置を設置している浜松工業技術支援センターでは、企業からの技術相談に対応し、活用方法等の指導を行った。また、光産業創成大学院大学では、各種イベントや企業との連携において、医療・健康分野への応用提案や、各種案件に対して試験や事業化支援を行った。

研究開発1~4においては、光産業創成大学院大学関連での2. 金属の3次元造形技術開発レーザー樹脂溶着・レーザー治療に向けた3. レーザー加熱装置試作を静岡県内企業2社の協力を得ながら継続して発展させている。1. 4の生体切開・微細加工関連については、新規に医師からの要望に対して県内企業と装置試作を進めるとともに、現在、県内企業の協力を得ながらリンパ系の治療技術開発（レーザー溶着）により、戦略的基盤技術高度化支援事業の実施（3年目）に至っている。

浜松工業技術支援センターでは、従来の侵染法では染色が難しかったプラスチック素材（視力矯正用眼鏡レンズ）をレーザーで染色する装置のさらなる技術開発を進め、科学技術振興機構の研究成果展開事業A-STEPトライアウトに令和2年に採択され、令和3年まで技術開発を行った。

また、浜松工業技術支援センターと光産創大が地元企業に協力して製品化された「透明プラスチックのレーザーによるクリーンな溶着システム（ラバーテックスSV-120F）」を用いて医療器具製造のための応用開発の支援を行った。

3. コーディネート活動

3-1 医工連携のワンストップ窓口の機能

- ・「技術相談」をはじめ、地域企業・関連機関に対する窓口業務
- ・浜松市の浜松ウエルネス推進協議会への参画
- ・光産業創成大学院大学のバイオフィotonicsデザイン分野への協力

3-2 医工連携推進、産学官金連携推進、事業化のためのコーディネート活動

○提案7機関（特に浜松商工会議所、浜松工業技術支援センター）との連携強化
浜松商工会議所医工連携研究会とは相互に連絡を取り合い、「はままつメディカル塾」や「医療現場との情報交換会」をはじめとしたイベントを共催するとともに、浜松医工連携研究会主催の全体会・幹事会にも出席し、連携を強化した。

○地域医療関連機関との連携

令和6年2月に開催した「医療現場との情報交換会」において十全オアシスクリニック及びナイスビート浜松から講師をお願いし、地域企業への現場の課題を報告いただいた。その後3月には現場見学会を催し、地域企業との連携の橋渡しを果たした。

○地域金融機関（浜松磐田信用金庫、静岡銀行等）との連携

- ・浜松磐田信用金庫が運営する浜松市中央区の「FUSE」を利用させていただくとともに、「第16回はままつビジネスマッチングフェア」に出展し拠点の広報活動を行った。
- ・静岡銀行が企画・運営している「TECH BEAT Shizuoka」に参画し、情報交換を行った。
- ・両金融機関のコーディネーターには地域企業への情報発信・橋渡しをしていただいた。

○地域大学・支援機関のコーディネーターとの連携

- ・静岡大学イノベーション社会連携推進機構や光産業創成大学院大学と相互訪問して交流を図り、連携の強化を図った。
- ・光産業創成大学院大学のバイオフィotonicsデザイン分野への協力は、医療現場との情報交換会や現場との情報交換会において積極的に参加いただき、現場ニーズの共有を図るとともに、光産業創成大学院大学主催の「バイオフィotonicsデザイン公開講座」に参加するなどした。

3-3 企業訪問によるニーズ・シーズ発掘

「スタートアップ支援事業」のフォローアップとして令和4年度採択企業5社を訪問し、現状把握を行うとともに助言を行い、今後の開発の方向性を議論した。

3-4 医工連携を支援するコーディネート人材の養成

- ・地域企業を対象とした「はままつメディカル塾（医療機器・薬機法関連セミナー）」全5回を開催し、延べ154社193名の出席があった。
- ・「共同研究・研究倫理セミナー」を開催し浜松医科大学医学部附属病院からも含めて34名の出席があった。

4. 事業化支援活動

4-1 医工連携スタートアップ支援事業

○医工連携スタートアップ支援事業

本拠点が公益財団法人静岡県産業振興財団の新成長産業戦略的育成事業を受託し、医療や介護の現場の課題やニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するために、「アイデアの実現性の検証」を行う支援事業を平成24年度から毎年行っている。

令和5年度は、5課題を採択した。12月には進捗状況の確認を行い、相談事項のある企業とは面談を行い、アドバイスをを行った。2月に実施した「成果報告会」において成果の報告をいただくとともに、審査委員・アドバイザーとの質疑応答を経て、今後へのアドバイスをを行った。

「令和5年度採択課題」

- ・M社：リハビリや認知症予防に最適化させる小型電子楽器の改良における電子回路部分の開発
- ・S社：身体虚弱（フレイル）予防のための車いす漕ぎ数計測できる小型活動計の試作開発
- ・K社：リアルタイム可逆データ圧縮ソフトウェアの医療機器対応
- ・N社：医療機器で利活用できる親水性金めっき膜の開発検証
- ・I社：耳鼻咽喉科向け医診断器具の調査・改良開発

この事業では、これまで今年度も含め、67件の開発案件を支援し、その後のフォローアップ（企業訪問等）を行うことにより、開発が継続され、約39%が他の公的資金を獲得している。また、製品化についても、14件を達成している。この事業は、企業の持つシーズ発掘にもつながっている。令和5年度の採択課題も、今後より大きな公的資金獲得・製品化に向けて、更に支援を継続する予定である。

また、令和4年度採択企業5社を訪問し、現状把握を行うとともに助言を行い、今後の開発の方向性を議論した。

4-2主催・共催イベント等の開催

○メディカルイノベーションフォーラム

拠点としての情報発信のための中心的なイベントである「メディカルイノベーションフォーラム2023」を、令和6年2月19日に、「海外展開の必要性とノウハウ」をメインテーマとし、クラウンパレスホテル浜松にて開催した。基調講演は春山貴広様（グロービッツ コンサルティンググループ代表）に「アメリカ進出を目指す企業と日本の医療機器会社の課題」をテーマにご登壇いただいた。引き続き「イノベーション時代の新グローバル戦略」をテーマにジェトロ浜松の永盛明洋所長にご講演いただいた。

また、浜松市スタートアップ推進担当部長の川路勝也様にご挨拶をいただいた。

○企業と医療・介護現場との情報交換会・現場見学会（詳細はP12～13に記載）

現場医師・医療従事者による医療ニーズ・シーズの情報発信のための企業向け講演会であり、今年度は以下の2回開催した。この終了後にはコロナ渦明けではあるが、万全の注意の元で久しぶりに病院内に入る「現場見学会」を実施した。令和4年度（3月）に実施した情報交換会の後の意見交換会・現場見学会と合わせて3回開催した。

○令和4年度第2回現場見学会

- ・4月26日 意見交換会

浜松医科大学医学部附属病院 脳神経内科 教授 中村 友彦 氏

- ・ 4月28日 現場見学会

浜松医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 三澤 清 氏

浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科 病院教授 山内 克哉 氏

○令和5年度第1回情報交換会

講演テーマ

- ・ 『放射線診断科からの現場及び業務の紹介について』
浜松医科大学医学部附属病院 放射線診断科 准教授 市川 新太郎 氏
- ・ 『歯科口腔外科からの現場及び業務の紹介について』
浜松医科大学医学部附属病院 歯科口腔外科 教授 増本 一真 氏
- ・ 『麻酔科蘇生科からの現場及び業務の紹介について』
浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 教授 中島 芳樹 氏

※終了後の交流会を開催し、参加者は先生方との交流により医療現場課題に関して理解を深めた。

第1回現場見学会

- ・ 10月16日

浜松医科大学医学部附属病院歯科口腔外科 教授 増本 一真 氏

- ・ 10月18日

浜松医科大学医学部附属病院放射線診断科 准教授 市川 新太郎 氏

浜松医科大学医学部附属病院麻酔科蘇生科 教授 中島 芳樹 氏

○令和5年度第2回情報交換会

講演テーマ

- ・ 『集中治療部の現場及び業務の紹介について』
浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部 講師 御室 総一郎 氏
- ・ 『新生児特定集中治療室（NICU）の現場及び業務の紹介について』
浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター 副センター長 飯嶋 重雄 氏
- ・ 『十全オアシスクリニック及びナイスビート浜松の現場及び業務の紹介について』
十全オアシスクリニック 院長 浦野 哲盟 氏 井場木 祐治 氏 大草 陽亮 氏

※終了後の交流会を開催し、参加者は先生方との交流により医療現場課題に関して理解を深めた。

第2回現場見学会

- ・ 3月25日

十全オアシスクリニック及びナイスビート浜松 院長 浦野 哲盟 氏

- ・ 3月26日

浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター 副センター長 飯嶋 重雄 氏

- ・ 3月28日

浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部 講師 御室 総一郎 氏

○学術研究会・勉強会・セミナー

- ・医療機器・薬機法関連セミナー「はままつメディカル塾」(全5回)

前年度までは1回/月で5回開催していたが、今年度は隔週で2回/月の開催にすることにより、出席率が向上した。

- ・共同研究・倫理セミナー

9月8日(完全オンライン形式)

○医工連携出合いのサロン

本拠点が静岡県産業振興財団の新成長産業戦略的育成事業で受託し、平成25年から毎年実施している事業である。非医療機器メーカーが、医学系学会に展示することは困難であるため、展示ブースをはままつ医工連携拠点が買い取り、取りまとめて企業展示を行ってきた。また、医療機器関連の展示イベントを開催しても、実際に利用する臨床医・医療従事者は多忙であり、展示会場を訪れることはほとんどない。そこで、全国の臨床医・医療従事者が集まる医学系学会に附設する形で、静岡県内で開発された商品や技術を紹介する展示をし、PRを行ってきた。さらに臨床医・医療従事者から商品や技術に対する評価や意見などを直接聴取する機会を企業へ提供する。拠点主催のブースツアー(他の医療機器メーカーの展示ブースを訪問し、企業を紹介するツアー)で橋渡し(面談)の場として提供を行った。

令和5年度は第45回日本手術学会総会(令和5年11月24日～25日)パシフィコ横浜に出展し、5社の支援を行った。医工連携企画「医工連携ブースツアー」には、出展5社を山本研究統括が引率し、他の医療機器メーカーの出展ブースを見学し出展企業から好評を得た。

本拠点の周知活動を推進するために、本拠点の活動展示も行った。ブースには多くの訪問者があり静岡県内で開発された試作品や技術を紹介するとともに、医療従事者や医療機器メーカーから開発品に対する評価や意見などを直接聴取する機会となった。いくつか商談案件もあり有意義な学会だった。

「令和5年度出展企業」

(株)カタナコーポレーション

(株)マクルウ

(株)オプトメカエンジニアリング

(株)フジネット

(株)はままつメディカルソリューションズ

4-3大型装置共用促進事業

大型装置による撮影(使用) トライアルユース・デモ

浜松医科大学に設置してある臨床機器と同様の性能を持つ大型装置(X線CT、MRI)を用いて将来の活用の可能性を見据えて他機関からの要望により、トライアルユースを行っている。今年度は該当する案件がなかった。

4-4事業化検討会議

事業化を検討する案件が出た場合、希望により医療機器製造販売の有識者を交えた検討会議を開催することになっているが、今年度は未開催。

4-5健康医療関連団体との連携

一般社団法人日本医療機器工業会、静岡県製薬協会、中部医療機器工業協会等からのダイレクトメール、印刷物で情報収集し、必要に応じて関係者への周知を行った。コロナ禍の影響もあり、日本医療機器工業会の社員総会に久しぶりに出席し、情報収集とともに、人脈形成に努めた。

5. 広報活動

5-1ホームページのリニューアル・管理・維持

拠点のホームページをより利用してもらいやすくするとともに、事務局の効率も考慮して更なるリニューアルを行った。また情報発信を随時行った。

5-2パンフレット・編集・増刷、配布

今年度はパンフレットの微修正を行い印刷配布した。

5-3展示会への出展等

【地域外】

- 「Medtec Japan」に出展 令和5年4月19日～21日 東京ビックサイト展示場
医療機器の設計・製造に関するアジア最大級の展示会である Medtec Japan 2023（東京ビックサイト）において、（公財）静岡県産業振興財団が取りまとめた静岡県ブースに、本拠点をはじめ静岡県内企業10社が出展。他の地域の産学連携との情報交流を行った。
- 「メディカルクリエーションふくしま」に出展 令和5年10月27日～28日
ビックパレットふくしま
国内外から200以上の企業・大学・医療機器メーカーが参加する展示会において展示周知活動を行った。
- 「おおた研究・開発フェア」に出展 令和5年10月26日～27日
羽田イノベーションシティ内コングレスクエア羽田

【地域内】

- 「ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu」に出展 令和5年7月27日～28日
アクトシティ浜松 展示イベントホール
- 「産業振興フェア in いわた」に出展 令和5年11月11日～12日
磐田市アミューズ豊田
- 「メディメッセージ」に出展 令和5年10月28日～29日
アクトシティ浜松 展示イベントホール

5-4企業、大学、産業支援機関等の訪問（拠点事業の紹介・PR）

- ・光産業創成大学院大学主催の「バイオフィotonicsデザイン公開講座」に参加するなどして交流を図った。

- ・浜松地域イノベーション推進機構・フotonバレーセンター主催の「ひかり塾」など参加することにより交流を図った。
- ・ふくろい産業イノベーションセンター（静岡理科大学内）主催の各種交流会に参加し、交流を図った。

5-5 事業活動報告書編集・発行、配布

令和4年度分の事業活動報告書を作成し、拠点内及び関係機関へ配布した。

5-6 浜医大設置大型装置（CT, MRI）による撮影トライアルユース・デモによるPR

該当なし

6. 他地域・海外との連携

6-1 他拠点との情報交換と連携事業の検討・実施

○信州・浜松拠点間交流会議2023

毎年交互に訪問しあって開催している拠点間交流会議は、令和5年7月6日～7日、ホテルクラウンパレス浜松で開催した。第一部情報交換&活動報告が行われた。第二部医工連携拠点間の連携を考えるでは2機関の講演が行われた。翌日は「セルハンドラー」等を開発し、ライフサイエンス分野への進出されているヤマハ発動機の都田を訪問し、開発の経緯をお聞きするとともに、実機の見学をさせていただいた。2024年は信州側で開催予定である。

○静岡県東部(ファルマバレー)との連携事業の推進

コロナ渦の影響もあり、訪問はできなかったが、MedtecJapan やメディメッセージの会場で意見交換を行い交流を図った。

○「メディカルクリエーションふくしま」での交流

ビックパレットふくしまにて令和5年11月1日～2日に開催された「メディカルクリエーションふくしま」に出展し、その場で当拠点のPRを行うとともに、AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業採択拠点である「医療機器開発連携推進ネットワーク（やわらぎ）」参画8機関及び他の支援機関4機関と交流を図り、情報交換を行った。

○石川県加賀市 副市長来訪

令和5年5月10日石川県加賀市の副市長他が来訪され、地域の医工連携活動状況に関して意見交換を行った。当拠点からは木村拠点長、山本研究統括、牧野事業総括が対応した。

6-2 産学官連携ネットワークとの連携

「メディカルクリエーションふくしま」に出展した際に、AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業採択拠点である「医療機器開発連携推進ネットワーク 和（やわらぎ）」参画8機関及び他の支援機関4機関と交流を図り、情報交換を行った。

6-3 国際的な医療クラスターの情報収集

本年度は実施できなかった。

7. 事務局活動

7-1 事業運営委員会開催

10ページに記載の通り実施した。

7-2 事業運営委員会ワーキング会議（実務者会議）

10～11ページに記載の通り実施した。

7-3 事務局会議・拠点企画会議

各々10回/年程度実施し、拠点内の情報共有・状況把握を行った。

7-4 事業活動報告書の作成

令和4年度事業活動報告書を拠点内及び関係機関の協力で作成・配布した。

8. 活動実績のまとめ

8-1 大型機器他を活用した医工連携研究推進

令和5年度 研究機器使用実績					
	本拠点に設置された 機器の名称	回数（回）			設置場所
		累計	（有料）	（無料）	
1	PET/CT 装置	1393	1393	0	浜松医科大学
2	ピコ秒レーザー加工システム	40	3	37	浜松工業技術支援センター
3	ファイバーレーザー加工システム	10	1	9	浜松工業技術支援センター
4	半導体レーザーシステム	24	13	11	浜松工業技術支援センター
5	試料観察顕微鏡システム	42	10	32	浜松工業技術支援センター

	技術相談申込件数	その他相談件数
医療機器等に関する相談件数	7	7

8-2 運営委員会等 会議開催状況

会議名称	開催日時	参加者	概要
事業運営委員会 3回			
第1回事業運営委員会	令和5年5月24日 13時30分～15時05分	委員8名 計25名	・令和4年度事業活動報告書（案） ・令和4年度決算報告書（案） ・令和4年度会計監査報告 ・令和5年度修正予算書（案）

令和5年度臨時事業 運営委員会	令和5年12月8日 13時30分～14時15分	委員8名 (代理3名) 計22名	・浜松医科大学産学官連携実施法人の設立と はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 の加入について
第2回事業運営委員会	令和6年3月23日 13時30分～15時00分	委員8名 (代理2名) 計23名	・令和6年度事業計画案について ・令和6年度予算案について ・事業運営委員会規約について ・事務局業務に係る覚書を浜松医科大学産学 官連携実施法人株式会社はままつ共創リエ ゾン奏と締結することについて
ワーキング会議 6回			
第90回ワーキング会議	令和5年5月16日 13時30～14時30分	23名	・Medtec Japanの報告 ・意見交換会、現場見学会について ・令和4年度第1回事業運営委員会について ・令和5年度スタートアップ支援事業募開始 ・信州・浜松拠点間交流会議2023について ・浜松医科大学産学官連携部門の外部法人化 について
第91回ワーキング会議	令和5年7月18日 13時30分～14時30分	24名	・医工連携「出会いのサロン」出展者募集に ついて ・第16回ビジネスマッチングフェアについて ・はままつメディカル塾全5回について ・メディメッセージについて ・外部法人化について
第92回ワーキング会議	令和5年9月19日 13時30分～14時30分	25名	・令和4年度スタートアップ支援事業フォロ ーアップ訪問 ・医療現場との情報交換会について ・はままつメディカル塾全5回について ・第13回おた研究・開発フェアについて ・メディカルクリエーションふくしま2023に ついて ・「出会いのサロン」第45回日本手術医学会 総会について ・外部法人化について
第93回ワーキング会議	令和5年11月21日 13時30分～14時27分	13名	・医療・介護現場見学会活動報告 ・第1・2回はままつメディカル塾活動報告 ・産業振興フェア in いわた出展報告 ・外部法人化について

第 94 回ワーキング会議	令和 6 年 1 月 16 日 13 時 30 分～14 時 20 分	19 名	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ成果報告会について ・メディカルイノベーションフォーラムについて ・医療・介護現場との情報交換会について ・外部法人化について 規定、覚書の進捗状況について
第 95 回ワーキング会議	令和 6 年 3 月 19 日 13 時 30 分～14 時 45 分	25 名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度事業計画（案） ・令和 6 年度予算書（案） ・株式会社はままつ共創リエゾン奏の設立に向けて ・はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業運営委員会規約（案） ・業務委託に係る覚書（案）

* 拠点内事務局ミーティング・拠点ミーティング会議は 1 回／月程度 随時開催した。

8-3 外部資金獲得状況

受託研究 1 件

事業名 (委託機関等)	課題名・ プロジェクト名	受託機関	役職	研究者名	研究期間
令和 3 年度中小企業経営支援対策費補助金（戦略的基盤技術高度化支援事業）	極小径金属ステントおよび新規生体適合性ゲルを用いた重症リンパ浮腫に対する革新的治療機器開発	光産業創成大学院大学	准教授	沖原伸一郎	2021 年度～2023 年度

8-4 実用化実績

製品化実績 2 件

研究者名	商品名	販売開始年月日	販売元企業名
(株) システム・ジェーピー	鼻腔簡易測定器	2023 年 6 月	(株) システム・ジェーピー
(株) Magic Shields	ころやわ	2023 年 7 月	(株) Magic Shields

8-5 普及活動

成果発表会・講演会・セミナー等イベント（人材育成関連は除く）		13 回（企業数 105 社、参加者数 271 名）	
医療・介護現場との意見交換会 浜松医科大学医学部附属病院 脳神経内科 教授 中村 友彦 氏	令和 5 年 4 月 26 日	5 社 計 7 名	対象者：企業関係者、研究者、コーディネーター

医療・介護現場見学会 浜松医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 教授 三澤 清 氏	4月28日	7社 計9名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
医療・介護現場見学会 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科 病院教授 山内 克哉 氏	4月28日	7社 計9名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
セミナー「共同研究・研究倫理セミナー」形式：オンライン (Zoom) ・研究倫理について 静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 特任教授 光産業創成大学院大学 バイオフォトニクスデザイン分野 特任教授 蓑島 伸生 氏 ・共同研究について 浜松医科大学 理事 (教育・産学連携担当) 副学長 山本 清二 氏	9月8日	7社 計34名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
医療・介護現場との情報交換会 場所：グランドホテル浜松 桃山2階 1. 放射線診断科からの現場及び業務の紹介について 浜松医科大学医学部附属病院 放射線診断科 准教授 市川 新太郎 氏 2. 歯科口腔外科からの現場及び業務の紹介について 浜松医科大学医学部附属病院 歯科口腔外科 教授 増本 一真 氏 3. 麻酔科蘇生科からの現場及び業務の紹介について 浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 教授 中島 芳樹 氏	9月29日	19社 計39名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
医療・介護現場見学会 浜松医科大学医学部附属病院 歯科口腔外科 教授 増本 一真 氏	10月16日	3社 計8名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
医療・介護現場見学 浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 教授 中島 芳樹 氏	10月18日	3社 計8名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
医療・介護現場見学会 浜松医科大学医学部附属病院 放射線診断科 准教授 市川 新太郎 氏	10月18日	3社 計8名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
メディカルイノベーションフォーラム 2023 【海外展開の必要性とノウハウ】 場 所：クラウンパレスホテル浜松 芙蓉の間4階	令和6年 2月19日	16社 計65名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター

<p>基調講演：「アメリカ進出を目指す企業と日本の医療機器会社の課題」</p> <p>講演者：グロービッツ コンサルティング グループ代表 春山 貴広 氏</p> <p>講演：「イノベーション時代の新グローバル戦略-ジェトロの海外ビジネス支援事業-」</p> <p>講演者：独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ） 浜松貿易情報センター所長 永盛 明洋 氏</p>			
<p>医療・介護現場との情報交換会</p> <p>場所：クラウンパレスホテル浜松 芙蓉の間4階</p> <p>1. 集中治療部の現場及び業務の紹介について 浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部 講師 御室 総一郎 氏</p> <p>2. 新生児特定集中治療室（NICU）の現場及び業務の紹介について 浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター 副センター長 飯嶋 重雄 氏</p> <p>3. 十全オアシスクリニック及びブイスイート浜松の現場及び業務の紹介について 十全オアシスクリニック 院長 浦野 哲盟 氏 理学療法士 井場木 祐治 氏 理学療法士 大草 陽亮 氏</p>	3月11日	20社 計47名	対象者：企業関係者、研究者、コーディネーター
<p>医療・介護現場見学会</p> <p>十全オアシスクリニック</p> <p>院長 浦野 哲盟 氏 理学療法士 井場木 祐治 氏 理学療法士 大草 陽亮 氏</p>	3月25日	7社 計16名	対象者：企業関係者、研究者、コーディネーター
<p>医療・介護現場見学会</p> <p>浜松医科大学医学部附属病院 周産母子センター</p> <p>副センター長 飯嶋 重雄 氏</p>	3月26日	4社 計10名	対象者：企業関係者、研究者、コーディネーター
<p>医療・介護現場見学会</p> <p>浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部</p> <p>講師 御室 総一郎 氏</p>	3月28日	4社 計11名	対象者：企業関係者、研究者、コーディネーター

8-6 人材育成

人材育成関連（講習会・研修会等） 5回（企業数 91社、参加者数 114名）			
会議名称	開催日時	参加者	概要
<p>はままつメディカル塾第1回</p> <p>わかりやすい医療機器と薬機法（入門編）</p> <p>場所：浜松商工会議所 4階特別室</p> <p>講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー-医工連携担当 永田 靖 氏</p>	<p>令和5年</p> <p>10月5日</p>	<p>21社</p> <p>計25名</p>	<p>対象者：企業関係者、研究者、コーディネーター</p>

はままつメディカル塾第2回 医療・ヘルスケア関連ソフトウェアと「プログラム医療機器」 場所：浜松商工会議所 4階特別室 講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー医工連携担当 永田 靖 氏	10月19日	15社 計23名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
はままつメディカル塾第3回 医療機器産業への参入の実際と課題及び業許可等 場所：浜松商工会議所 4階特別室 講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー医工連携担当 永田 靖 氏	11月16日	15社 計18名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
はままつメディカル塾第4回 医療機器の品質マネジメントシステムとQMS省令の構築 場所：浜松商工会議所 10階C会議室、WEB併用 講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー医工連携担当 永田 靖 氏	11月30日	会場：3名 WEB：2名 22社 計25名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター
はままつメディカル塾第5回 医療機器の開発におけるリスクマネジメントと医療機器の許可等の申請 場所：浜松商工会議所 4階特別室、WEB併用 講師：浜松地域新産業創出会議アドバイザー医工連携担当 永田 靖 氏	12月14日	会場：3名 WEB：2名 18社 計26名	対象者：企業 関係者、研究者、コーディネーター

8-7 取材・報道状況

新聞・雑誌新聞 12件		
「スタートアップ支援事業」中小企業対象 医工連携を支援	令和5年4月28日	静岡新聞
浜松、静岡市長「医工情連携」を促進することが重要	令和5年5月19日	静岡新聞
浜松医大・柄山副センター長グループ間感性肺炎リスク判断モデル開発	令和5年6月10日	静岡新聞
浜松光宣言2023調印式（静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、はままつホトニクス（株））浜松を光技術最先端都市に	令和5年6月14日 令和5年6月15日	中日新聞 静岡新聞
浜松医科大学発ベンチャー企業「はままつメディカルソリューションズ」立体外視鏡の販促強化（奥行把握し手術）	令和5年6月23日	静岡新聞
ねじ玩具で児童向け「夏のわくわく理科工作教室」 講師は橋本螺子（産学連携・知財活用推進センター主催）	令和5年8月5日	静岡新聞
杏林堂と浜松医科大学 物資調達協定（災害時に物資を供給する）	令和5年8月3日	中日新聞
精密技術で手術を支援 はままつメディカルソリューションズ	令和5年9月19日	中日新聞
電子楽器テルミン+マトリョーシカ 認知症予防（浜松医大と連携）	令和5年9月23日	中日新聞

8-8 視察受入・面談

20件		
技術相談	令和5年4月25日	Y社 O氏 O氏
面談	令和5年4月28日	聖隷浜松病院 K氏 S氏 T社S氏
面談	令和5年5月10日	石川県加賀市
訪問・面談	令和5年5月11日	Y社 M氏 A氏
技術面談	令和5年5月23日	Y社
面談	令和5年5月29日	H社
面談（訪問）	令和5年6月27日	K社 S氏、浜松商工会議所（N氏）
技術相談	令和5年7月5日	H社 H社長 K氏 I社
面談（訪問）	令和5年7月19日	O社 イノベ機構 K氏
面談	令和5年7月26日	浜松医科大学 学生
面談	令和5年9月4日	B社 N氏
技術相談	令和5年11月9日	A社 M氏 M氏
技術相談	令和5年11月21日	S社 I氏
WEB面談	令和5年11月30日	P社 I社長
技術相談	令和5年12月25日	S社 M社長 S氏
面談	令和5年12月25日	P社 I社長 M氏
面談	令和5年12月26日	H社 H社長
面談	令和6年1月11日	ジェトロ浜松 N所長
面談（訪問）	令和6年3月4日	浜松工業技術支援センター 研究報告会にて
WEB技術相談	令和6年3月6日	D社 K氏

8-9 他拠点との連携等

内容	日付	場所
信州・浜松拠点間交流会議 2023	令和5年7月6日～7日	ホテルクラウンパレス浜松
ファルマバレー Medtec 展示会にて	令和5年4月19日～21日	東京ビックサイト
「メディカルクリエーションふくしま」にて	令和5年10月27日～28日	ビックパレットふくしま

8-10 その他（拠点運営費による出張業務）

○木村拠点長出張業務

	日付	出張目的	出張先	出張目的
1	令和5年 10月17日 10月20日	令和4年度スタートアップ支援事業フォローアップ 対象企業を訪問	メドイン(株) (株)YAMADA (株)Magic Shields	事業化活動
2	令和5年10月27日	おおた研究・開発フェア 出展	羽田イノベーションシテ ィ内コングレスクエア羽 田 東京都大田区	広報活動

3	令和5年11月24日 ～25日	第45回日本手術学会総会 出展 医工連携出合いのサロン 支援及びブースツアー	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市	広報活動
---	--------------------	---	--------------------	------

○牧野事業総括出張業務

	日付	出張目的	出張先	出張目的
1	令和5年4月19日 ～21日	Medtec Japan2023 出展	東京ビッグサイト 東京都江東区	広報活動
2	令和5年8月23日 ～24日	一般社団法人日本医療機器工業会の定時社員総会 参加及び大学見本市 2023～イノベーション・ジャ パンに参加	ホテルメトロポリ タンエドモント 東京都千代田区 東京ビックサイト 東京都江東区	視察活動
3	令和5年9月22日 10月17日 20日 29日	令和4年度スタートアップ支援事業フォローアッ プ 対象企業を訪問	GEE (株) (株)フジネット メドイン (株) (株)YAMADA (株)Magic Shields	事業化活動
4	令和5年10月25日 ～27日	おおた研究・開発フェア 出展	羽田イノベーションシテ ィ内コンgresクエア羽 田 東京都大田区	広報活動
5	令和5年11月1日 ～2日	メディカルクリエーションふくしま 出展	ビックパレットふく しま 福島県郡山市	広報活動
6	令和5年11月23日 ～25日	第45回日本手術学会総会 出展 医工連携出合いのサロン 支援及びブースツアー	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市	広報活動

○山本研究統括出張業務

	日付	出張目的	出張先	出張目的
1	令和5年4月21日	Medtec Japan2023 出展	東京ビッグサイト 東京都江東区	広報活動
2	令和5年9月22日 10月17日 20日 29日	令和4年度スタートアップ支援事業フォローアッ プ 対象企業を訪問	GEE (株) (株)フジネット メドイン (株) (株)YAMADA (株)Magic Shields	事業化活動
3	令和5年11月23日 ～25日	第45回日本手術学会総会 出展 医工連携出合いのサロン 支援及びブースツアー	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市	広報活動